

# 日本近代仏教史研究会 第19回研究大会

## シンポジウム 十五年戦争と近代仏教

### 個人発表 (9:30~)

- 9:30 徳永前啓(立正大学大学院)  
「近代日蓮教団の動向—松森靈運の行動を中心に—」
- 10:00 ベルナット・マルティ・オロバル(パレンシア大学)  
「清沢満之の宗教哲学における靈魂滅否論について」
- 10:30 森新之介(日本学術振興会)  
「鎌倉新仏教史観の形成過程」
- 11:00 坂輪宣政(立正大学日蓮教学研究所)  
「東京の寺院の敷地移動—明治維新前後を中心に—」
- 11:30 石井公成(駒澤大学)  
「「人間聖徳太子」の誕生—戦中から戦後にかけての聖徳太子観の変遷—」
- 13:30 山本彩乃(佛教大学大学院)  
「近代仏教メディアの誕生とそのメディア学的意義」
- 14:00 栗田英彦(東北大学大学院)  
「真宗僧侶と岡田式静坐法」
- 14:30 寺戸尚隆(龍谷大学)  
「戦時教学としての「日本仏教」と林銑十郎内閣」



### シンポジウム (15:10~)

- 八木英哉(浄土宗総合研究所) 「『時局伝道教化資料』に見る浄土宗の戦時布教方針—特に天皇=阿弥陀仏の表現について—」
- オリオン・クラウタウ(日本学術振興会) 「十五年戦争期の日本仏教論—アカデミズムを中心に—」
- 白川哲夫(甲南大学) 「もうひとつの靖国—戦死者追弔の近現代史—」

司会:大谷栄一(佛教大学) コメントータ:武田道生(淑徳大学) **平成23年**

大会参加費:1,000円

**6月4日(土)**

淑徳大学 埼玉みずほ台キャンパス 1号館206教室

住所:〒354-8510埼玉県入間郡三芳町藤久保1150-1

TEL: 049-274-1511(代表) <http://www.shukutoku.ac.jp/>

大会事務局:武田道生研究室([dosho@ccb.shukutoku.ac.jp](mailto:dosho@ccb.shukutoku.ac.jp))

会場へは、東武東上線みずほ台駅、JR武蔵野線東所沢駅よりスクールバスをご利用下さい。(※時間帯によっては本数が少ない場合もございます。上記URLからご確認下さい)

当日、学食はご利用いただけません。昼食をご希望の方は大会事務局まで。なお非会員でも参加可能です、懇親会(5,000円)は事前にお申し込みください。

